

がまき 議会だより

第105号
平成30年8月1日号



「まちたんけん」
上牧第三小学校 3年生のみなさん

TOPICS

議長・副議長挨拶	2
新議会構成	3
5月臨時議会・繰越明許費報告	4
6月定例議会	5～6
議決結果	7
一般質問	8～13
常任委員会紹介	14

新しい議会構成が
決まりました!

新しい議会構成が決まりました

5月14日に開催されました臨時議会において議長・副議長の選挙が行われた結果、議長に辻誠一議員、副議長に堀内英樹議員が選出されました。また、監査委員に富木つや子議員が任命されました。



議長 辻 誠一

前年度に引き続き、今年度も議長を務めさせていただくことになりました。財政状況が比較的落ち着いたようにも見えますが、人口減少・高齢化に伴い、加えて社会資本の老朽化等、まだまだ解決していかなければならない問題が多々あります。

任期最終年度に際し、これまでの経験をベースに、議員間でさらに良く議論し、より良い活気のある議会となるよう努め、議会の責務を果たして行きたいと考えております。



副議長 堀内 英樹

平成30年度は、上牧町議会にとって特別な意味を持つ一年であると考えています。

議員4年任期の最終年にあたり、議会基本条例の見直し作業を進めなければなりません。併せて上牧町まちづくり基本条例が制定から5年目の見直し作業とも重なります。

町政においては人口減少・少子化対策などまだまだ課題が山積しており、議員間の活発な議論を深め、町民の皆様の期待に沿えるように、議会を挙げて取り組んで参ります。

議会選出監査委員 富木 つや子

上牧小学校のブロック塀緊急点検

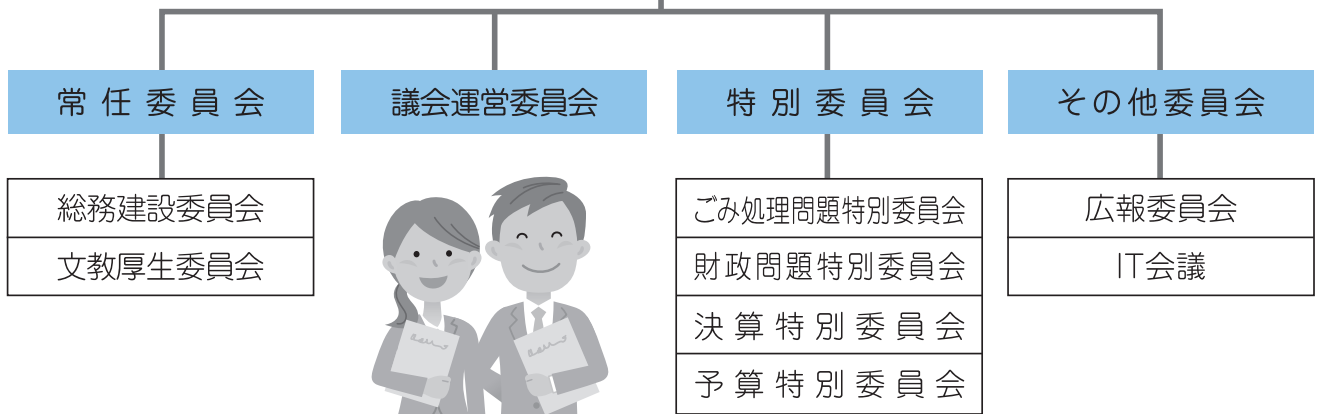
災害から尊い命を守るために!

6月19日大阪市北部を震源とする地震が発生しました。一夜明けた発生の翌日、教育委員会は上牧小学校のプール外壁のブロック塀を専門業者に依頼して点検を実施しました。

点検の結果、直ちに危険性はないと判定されましたが、今後は補修などの対策を検討したいと議会に報告がありました。



上牧町議会



委員会構成

総務建設委員会

委員長 東 充洋 副委員長 富木つや子
委員 竹之内 剛 委員 牧浦 秀俊
委員 服部 公英 委員 辻 誠一

ごみ処理問題特別委員会

委員長 康村 昌史 副委員長 石丸 典子
委員 堀内 英樹 委員 竹之内 剛
委員 富木つや子 委員 服部 公英
委員 東 充洋

文教厚生委員会

委員長 長岡 照美 副委員長 遠山健太郎
委員 堀内 英樹 委員 吉中 隆昭
委員 石丸 典子 委員 康村 昌史

財政問題特別委員会

委員長 牧浦 秀俊 副委員長 服部 公英
委員 堀内 英樹 委員 遠山健太郎
委員 長岡 照美 委員 東 充洋

議会運営委員会

委員長 吉中 隆昭 副委員長 竹之内 剛
委員 遠山健太郎 委員 牧浦 秀俊
委員 長岡 照美 委員 東 充洋

広報委員会

委員長 竹之内 剛 副委員長 遠山健太郎
委員 牧浦 秀俊 委員 長岡 照美
委員 服部 公英 委員 石丸 典子
委員 康村 昌史

議会IT会議

キャプテン 東 充洋 サブキャプテン 富木つや子
委員 竹之内 剛 委員 遠山健太郎
委員 服部 公英 委員 康村 昌史



第1回臨時議会報告

国民健康保険税条例の一部改正（専決処分）

平成30年3月の地方税法施行令の改正に合わせて国民健康保険税の基礎課税額(医療分)の課税限度額及び軽減判定基準額を改正

◎課税限度額の改正

基礎課税額54万円→58万円

◎軽減判定基準額の改正(改正後)

5割軽減 33万円+(27.5万円×加入者数)

2割軽減 33万円+(50万円×加入者数)

税条例の一部改正（専決処分）

地方税法等の一部改正に伴う改正

◎固定資産税

評価替え特例、負担調整措置の3年間延長 等

◎法人住民税等

内国法人の新たな税額控除の新設 等

小中学校空調設備整備工事請負契約の締結

◎工事期間 平成30年9月30日まで

◎工事金額 307,800,000円(税込)

◎契約の相手方 村本建設株式会社 奈良本店

問 予算審議時からの工事内容の変更はないか。

答 変更はない。

問 工事期間中の授業への影響は。

答 一学期中の工事は土日のみとし、主工事は夏休み期間に実施する。二学期に入ってからのは片付け等のみで、授業に支障のないような工程でこなう。

議会選出監査委員の選任

富木 つや子

以上採決の結果、全議員異議無く可決しました。

平成29年度一般会計繰越明許費報告

繰越明許費とは？

「会計年度独立の原則(各会計年度の歳出にはその年度の歳入を充てなければならない、という会計に関する原則)」の例外規定のひとつで、諸事情によりその年度内に支出を終了することができない経費について、翌年度一年間に限って繰り越すことができるものをいいます。

平成29年度上牧町一般会計繰越明許費繰越計算書(一部抜粋)

単位:円

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	財源内訳		
					国県支出金	地方債	一般財源
2.総務費	1.総務管理費	庁舎等改修工事	12,467,000	8,255,000	0	0	8,255,000
3.民生費	1.社会福祉費	保健福祉センター改修工事	25,008,000	24,678,000	0	3,600,000	21,078,000
7.消防費	1.消防費	地域防災計画策定及び業務継続計画策定事業	6,524,000	6,524,000	0	0	6,524,000
8.教育費	2.小学校費	小学校施設整備事業	188,132,000	188,132,000	26,888,000	131,700,000	29,544,000
	3.中学校費	中学校施設整備事業	130,861,000	130,861,000	14,306,000	94,400,000	22,155,000
合計			362,992,000	358,450,000	41,194,000	229,700,000	87,556,000

文教厚生常任委員会報告

文教厚生常任委員会では主に社会福祉や保健衛生、教育、下水道についての議案を審議します。

上牧町介護保険条例の一部改正

- 問 本年8月から、高額所得者が介護給付を受けた場合の自己負担額が3割になる。影響額はどうか。
- 答 対象者は20名であるが、介護給付の内容が軽度の方が多く、大きな影響はない。

上牧町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

- 問 放課後児童支援員の資格保持者の状況は。
- 答 14名が、教員・保育士・社会福祉士などの資格がある。他に1名が補助員である。
- 問 放課後児童支援員の要件拡大は、町長の裁量となっているが、基準を決めておくべきである。
- 答 勤務状態などを基準にガイドラインを制定する。

上牧町立上牧幼稚園預かり保育条例の一部改正

今年度から、夏休み中午前9時から午後4時まで預かり保育が実施されます。

- 問 条例改正の経緯、預かり保育の利用状況は。
- 答 平成28年9月にアンケートを行い、要望があった。近隣町の確認を行い、上牧町で実施する。平日の預かり保育利用者は、平均で11人である。
- 問 職員の勤務体制に無理はないのか。
- 答 職員が交代で対応することになっている。
- 問 補正予算に人件費の増額が計上されていない。先生の負担が増えるようであれば、必要な予算措置を。
- 答 夏休み中も、研修や運動会の準備などで、先生は出勤している。事前に、先生方と十分協議をしたが、負担が増えるようであれば検討する。

平成30年度 介護保険特別会計補正予算(第1回)

- 問 職員数が3名から5名となった説明を求める。
- 答 4月の機構改革を機に、保健・高齢者部門の業務と介護保険の業務を、実情に合わせた。

- ・平成30年度 国民健康保険特別会計補正予算(第1回)
 - ・平成30年度 下水道特別会計補正予算(第1回)
 - ・平成30年度 水道事業会計補正予算(第1回)
- 4月の人事異動に伴う人件費の補正です。

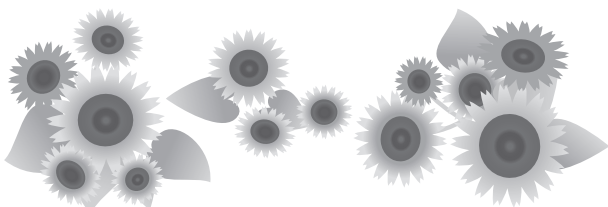
ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書

富木議員より、6名の賛成議員と共に提案がありました。

ヘルプマークとは、外見から判断が難しいハンデのある人が、援助や配慮が必要であることを知らせるものです。政府に普及推進を求める意見書です。



以上採決の結果、
全委員異議無く可決するものと決しました。



総務建設常任委員会報告

総務建設常任委員会では主に行政一般や財政、道路河川、農林商工業についての議案を審議します。

町営住宅条例の一部改正

問 町では、第1住宅50戸を建設管理していたが、耐用年数30年を大幅に経過し、45年にも達している為、第1住宅においては、退去された住宅は除却する方針であるが、今後の除却予定を伺う。

答 現在のところの予定はない。

小集落改良住宅条例の一部改正

問 住宅が1戸火災によって除却され、防災拠点になっているが、本来200戸あるなかで、何軒か町に返却されている住宅を含めて将来的にはどのようにしていくのか。

大和郡山市では、既存の町営住宅にするか売却する事例があるのだが。

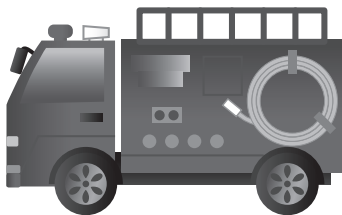
答 小集落改良事業については補助金も入っているため、町営住宅にできるのか、売却できるかは決めにくい状況である。大和郡山市については、聞き及んではいるが、詳細については伺っていない。現状をお聞きするために出向き、良い方法がないか調査したい。

消防ポンプ車(CD-1型)購入契約の締結

- ◎入札金額 16,178,400円(税込)
- ◎契約の相手方 株式会社モリタ 関西支店

問 どの分団に配車されるのか。

答 第二分団西部第一分隊(北上牧)に配車される。



平成30年度 一般会計補正予算(第1回)

問 社会保障・税番号制度対応システムについて、国の女性活躍推進に向けた重点取り組みに伴うシステム改修と思うが、その説明を。

答 本人の希望によりマイナンバーカードの表面に申請者の戸籍上の名前(旧姓)の併記ができるようになる。また、生年月日を和暦から西暦に変えることができる。そのためのシステム改修である。

問 今後、本人の希望による住民票等の旧姓併記等はどうか。

答 今回はマイナンバーカードだけであるが、住民票等については平成31年度以降行なう。



（旧姓併記のイメージ）
本名と旧姓を区別
できるよう配慮

以上採決の結果、
全委員異議無く可決するものと決しました。

委員会に付託しなかった議案

- 平成29年度 一般会計繰越明許費繰越計算書の報告
- 固定資産評価審査委員の選任
任期満了に伴い、次の方が再任同意されました。
吉村 博行さん(下牧)

以上採決の結果、
全議員異議無く同意しました。

平成30年5月 臨時会の議決結果

(平成30年5月14日)

○賛成 ●反対 ー除斥 ×棄権 空白は欠席

議 案 名	議決結果	堀内英樹	竹之内剛	遠山健太郎	牧浦秀俊	吉中隆昭	長岡照美	富木つや子	服部公英	石丸典子	康村昌史	東 充洋	辻 誠一
専決処分報告について 上牧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に 加わりません
専決処分報告について 上牧町税条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
小中学校空調設備整備工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議会選出監査委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

平成30年6月 定例会の議決結果

(平成30年6月11日～6月20日)

○賛成 ●反対 ー除斥 ×棄権 空白は欠席

議 案 名	議決結果	堀内英樹	竹之内剛	遠山健太郎	牧浦秀俊	吉中隆昭	長岡照美	富木つや子	服部公英	石丸典子	康村昌史	東 充洋	辻 誠一	
平成29年度上牧町 一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報 告	報告のため採決しない											議長は採決に 加わりません	
上牧町介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する 基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町立上牧幼稚園預かり保育条例の一部を改正する 条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町営住宅条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町小集落改良住宅条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
平成30年度上牧町 一般会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
平成30年度上牧町 国民健康保険特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
平成30年度上牧町 下水道事業特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
平成30年度上牧町 介護保険特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
平成30年度上牧町 水道事業会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
消防ポンプ自動車(CD-1型)購入契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
上牧町固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書(案)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○

あなたの声を町政に！

一般質問一覧

上牧町の行政事務全般について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。

各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、上牧町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

議会日よりでは、一般質問原稿について、それぞれ質問をした各議員自らが要約し、編集したものをそのまま掲載しています。そのため記事により一部表現が異なる場合がありますがご了承ください。

遠山健太郎	1.学校環境について 2.上牧町まちづくり基本条例について
堀内 英樹	1.第7期介護保険事業計画の運用開始について 2.2000年会館の運用状況と課題について
牧浦 秀俊	1.機構改革での福祉課と子ども支援課について 2.介護予防・日常生活支援総合事業について 3.「上牧町人口ビジョン」及び「上牧町まち・ひと・しごと創生総合戦略」検証について
石丸 典子	1.介護保険事業について 2.学校教育について
服部 公英	1.住環境整備について 2.耐震補助制度について 3.社会教育について
長岡 照美	1.子どもの居場所づくりについて 2.若者世帯の定住支援について
富木つや子	1.誰もが安心・安全に暮らせるまちづくり 2.より良い子どもの教育環境の確保
康村 昌史	1.高齢者の安全・安心について 2.まちおこしについて
竹之内 剛	1.巡回バスの運行計画見直しについて 2.公共施設運営の取り組みについて 3.町主催のスポーツ行事について
東 充洋	1.上牧町の給食運営について 2.県域水道一体化について

議会日誌

4月

- 4日 広報委員会
- 11日 「人権を確かめあう日」県内一斉集会
広報委員会
- 25日 議員懇談会



5月

- 10日 議会運営委員会
- 11日 町シルバー人材センター理事会
- 14日 第1回臨時会
- 15日 町社会福祉協議会理事会
- 16日 北葛城郡町議会議長会総会
- 21日 王寺周辺広域市町村圏議長会総会
- 23日 町婦人団体連絡協議会総会及び研修会
- 24日 奈良県町村議会議長会役員会
- 30日 町シルバー人材センター定期総会



6月

- 6日 議員懇談会
- 7日 議会運営委員会
- 11日 第2回定例会(初日)
広報委員会
- 12日 文教厚生委員会
- 13日 総務建設委員会
- 18日 一般質問(5名)
- 19日 一般質問(5名)
- 20日 第2回定例会(最終日)
- 26日 町人権教育推進協議会総会
- 27日 議員懇談会



今中町長のまちづくり
基本条例に対する想いは？



遠山 健太郎

機嫌よく暮らせる町
「上牧町」に!!

問 今中富夫町長は、今から9年前の2009年に町長選挙に立候補された際、「まちづくり基本条例制定」を公約の一つに掲げました。当選後、2014年4月1日に「上牧町まちづくり基本条例」が制定され、以降、住民との情報共有を第一とし、住民参加型の町政運営を担ってきた今中富夫町長に、制定後5年をむかえる本条例に対する想いをうかがいます。

答 決して大げさな表現ではなく「上牧町まちづくり基本条例を制定したおかげで今の上牧町がある」と本心から思っている。主権者である住民の皆さんと情報を共有しながら、共にあるいは時には住民の皆さん自らが町政に係わって頂くことで、様々な場面で「上牧町は以前と比べて明るく良くなった」と言われるようになったと感じている。

若い人の参画がまだまだ少ないことは残念ではあるが、今後も「高齢者が高齢化する時代」と言われる等様々な問題に対して、この条例を活かしながら、議会・役場・住民の皆さんと共に考え、相互の関係を重視し、本条例を柱として「機嫌よく暮らせるまちづくり」を目指していきたいと考えている。

問 第1号被保険者の「介護保険料が基準額で月額5,000円、第6期の5,200円に比べて200円引き下げられたが、その判断基準は何か。

答 要因として、第1号被保険者のうち要介護及び要支援認定者数の占める割合の減少が大きい。27年度16.1%、28年度15.9%、29年度15.6%と第6期に比べて年々下がる傾向になっている。このことから介護保険財政において歳出額が見込みより低くなったことから、余剰金が発生し介護給付費準備金が積み上がる状況になっている。その余剰金の一部を活用し、抑制する方向で第7期の介護保険料を5,000円と算定した。

問 将来の高齢化を考えた場合、第6期と同額の5,200円の据え置きでもよかったのでは…。

答 高齢者の数は当面増えて行くが、予防に関してしっかりと取り組んでおり、その効果が少しずつ出て来ている。介護保険料は将来的には若干引き上げることになるかも知れないが、今回は無理に引き上げるということでは無しに若干下げさせて頂いた。

介護保険どう維持図る、
将来考え取り組みを！



堀内 英樹

予防効果で5千円に
引き下げたか？

人口減少対策について



牧浦 秀俊

もう待たなし！

問 上牧町の今後目指すべき将来の方向と、人口の将来展望を示す「上牧町人口ビジョン」及び、町民と行政とが連携して「上牧町まち・ひと・しごと創生総合戦略」とは、どのように考えているのか。

答 上牧町まち・ひと・しごと創生総合戦略は、上牧町の重点施策や事業（まきっ子塾・婚活支援・ペガサス教室等）を盛り込んでおり、人口減少に取り組むとともに、上牧町第5次総合計画で設定した上牧町の将来像『ほほ笑いあふれる和のまちづくり』を推進するうえで必要である、暮らし・子育て・教育の視点を内包した重要な計画の一つと認識している。

問 上牧町まち・ひと・しごと創生総合戦略についてはどのように進めていくのか。

答 上牧町まちづくり基本条例の基本原則である町民の「共同参画」及びそのことの前提となる「情報共有」に即して推進し、PDCAサイクルによる事業の検証・評価・改善することで、より効果的で効率的な事業実施を目指したい。前年度は、検証委員会を3回しか開催しなかったが、今年度は5回開催を予定している。

問 2017年5月に成立した介護保険改定法の大部分は、今年度の施行です。第7期介護保険制度においては、「自立支援・重度化防止」の取り組みが強化されます。達成状況に応じて財政支援が行われます。評価指標は61項目で、今年度は市町村に190億円が配分されます。交付金をめぐり、市町村が点数稼ぎ競争にならないか、ケアマネジャーへの締め付けが起こらないか心配されます。

答 上牧町では、自発的な健康づくりを進めて2年目です。軽度な人への「総合事業」では、住民主体のサービスや生活支援サポーターの活用など実施しています。現在の事業について、10月中に点数をつけますが、評価シートはまだ届いていません。

問 国が示す自立への目標は、設定しないよう求めます。地域包括支援センターの体制を強化して、町の主体性を持った取り組みをお願いします。

答 交付金目当ての目標は考えていません。これまで通り福祉の観点で運営していきます。



介護保険事業について



石丸 典子

自立の強制はしないように

住環境の整備についてはどうなっているのか。



服部 公英

町営住宅及地区改良住宅の今後は

問 町営住宅の空いている件数と今後の入居申込予定を聞かせてください。

答 現在は57軒が空き家になっております。入居申込について現在は受けていません。

問 入居希望者があるのに入居申込を受けない理由について聞かせてください。

答 第2住宅の耐震診断報告書を受けて、第2住宅入居者の安全対策として優先的に転居していただくための政策空き家として確保しているため行っていません。

問 地区改良住宅の空き家数と今後の課題について聞かせてください。

答 14軒が空き家になっております。地区改良住宅については地区改良事業に協力していただいた方が入居されています。将来的には売却するか賃貸住宅にするにしても協力して入居されている方との整合性を考えた上で行うようになると思います。

問 地区改良住宅の入居申込はどのように考えていますか。

答 地区改良住宅事業については、事業協力者にかぎり入居していただける住宅であり現在は考えていません。第2住宅入居者の政策空き家の転居先にはなりません。

問 子どもの貧困問題への理解が広がる中、子どもの居場所として「子ども食堂」に関心が高まっています。町内でも若いママ達が「子ども食堂」の運営を行っています。食事の提供をきっかけに地域の大人や多年齢の子どもとの交流、子どもやその親が「ほっこり」できる居場所を提供しています。若いママ達は小さい頃に地域の大人たちと繋がっていたように将来的には高齢者との交流の場に出来ればと考えています。子ども食堂への財政支援は。

答 上牧町協働のまちづくり公募型補助金制度があります。公募型補助金は補助金要綱の基準に沿って該当する場合は町が補助金を交付します。

問 子ども食堂は食事の提供や学習支援などを行う、子どもが安心できる地域の居場所です。居場所の支援は。

答 居場所の支援については、子ども支援課が、福祉センター・中央公民館を無料で提供します。

問 子ども食堂の立ち上げや運営の相談窓口の開設を。

答 相談窓口については、子ども支援課と連携し、社会福祉協議会に置きます。

子ども親が“ほっこり”する「子ども食堂」



子ども食堂への支援、相談窓口を

長岡 照美

より良い子どもの教育環境の確保のために



富木 つや子

校区の見直しは

問 少子化により児童・生徒数が減少し、学校規模の適正化が全国的な課題となっている。本町においても同様、学校間の在籍数にばらつきがみられるが小・中学校の適正規模数は。

答 適正規模の基準は、法令上12から18学級としており、また、地域実態やその他特別の事情がある時にはこの限りではないと定められており、本町では二中は標準以下となっているが適正規模と考えている。

問 しかし、三小は今、11学級で1年が1クラスでクラス替えが出来ない現状。二中は6学級で、このままいくと1クラスになる。すでに学習や部活動、教員の確保等への影響も出ていると思うが、適正規模と考えるのか。校区の見直しが必要では。

答 校区の見直しや統廃合については、重要問題と捉えている。今後を考えると近い将来決断を下さなければならない。平成35年頃まではこの推移で可能である。平成36年以降と考える。今後、十分な期間の中で協議をを重ねていく。

問 今年3月末で上牧町朝市が休止。その理由は。

答 この朝市は、平成13年から第1第3土曜日午前中に、ペガサスホール向かいの駐車場で地元の農産物等を販売。17年が経過し生産者の高齢化が進み維持できなくなった。

問 朝市再開の今後の見通しはどうか。

答 安定的に農産物等を出荷できるかが一番大事で、現在町内農業従事者や個人の耕作者と接触している。お手伝いは、町長が上牧町商工会にお願いし了解をいただいた。

問 地産・地消は、以前よく耳にしたが、その地域で作られた農産物等をその地域で消費することで、地域経済活性化、食料自給率アップ等につながる可能性があると言われている。町当局の見解は。

答 生産者と消費者が直接会話もでき、安全・安心面でも有益だ。

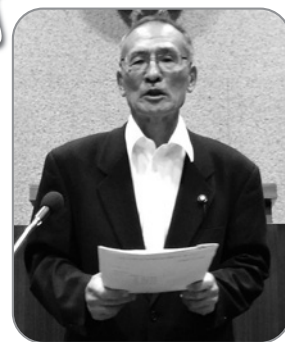
問 朝市再開とまちおこしのために農業従事者やその後継者が必要。町の積極的関与を望むがいかがか。

答 朝市は来年度始めに再開を目指す。

問 再開場所の変更を考えているのか。

答 準備等の簡素化のため屋根付き建物を考えている。

上牧町ふれあい朝市の再開を望む



康村 昌史

地産地消で上牧町のまちおこしを

巡回バス運行計画見直しの進捗状況について



竹之内 剛

住民のニーズに対応した運行を！

問 巡回バスの住民ニーズの把握状況を伺います。

答 平成29年10月にコミュニティバスの運行に関する検討会を開催し、出席者全員にアンケート調査の試行とコミュニティバスの概要説明を実施した。試行後アンケート内容を検討の上、同年11月から12月に自治会の協力により6962枚を配布し52.6%の回収を得た。

問 住民の声等から巡回経路、バス停の設置、運行時間帯・本数の増幅、運転手の分かりやすい制服の検討等、提案事項の進捗を伺います。

答 まず、アンケートの結果では、利用目的として買い物が最も多く、次いで2000年会館への移動であった。利用の多い時間帯は9時台、次いで10時台であった。使いやすくする方法としての意見では運行本数の増便が最も多かった。有料化については、現状継続(無料)という意見が最も多かったが一部サービス向上のためにはやむを得ないという意見があった。自由意見には、バス停の増設やデマンド交通の導入、ルートの実見直しなどがあった。これらの結果を参考に今後検討していきたい。

問 学校給食費について文部科学省は、先生の負担軽減もかねて「給食費の徴収は、自治体自らの業務として責任を負う事が望ましい」と判断。徴収方法のガイドラインを策定する予算を計上している。上牧町の所見を伺う。

答 給食費の公会計化は、必要であると思うが直ちに実施する事は無理である為、調査・研究を行っていききたい。

問 町立学校の給食費の徴収及び滞納分の聴衆の実態について説明を求める。

答 給食費の一部手払いもあるが、基本的は口座振替である。滞納徴収は教頭が対応している。

問 給食費はいくら徴収しているのか。

答 幼稚園、小学校、中学校の給食費は合計81,854,900円である。

問 上牧町は定住策として「出会い・結婚・子育て応援」事業等が行われているが、義務教育無償化の観点から給食費への支援についての所見を伺う。

答 給食費の無料化は、非常にインパクトがあるが、財政上無理である。

問 給食費の支援は無料化だけでなく、他の自治体ではいろいろな施策が講じられている。

答 学校給食支援についても今後十分調査・研究を行っていききたい。

安心・安全な学校給食を求める



東 充洋

給食費の公会計化と子育て支援を！

総務建設委員会



上牧町議会委員会条例に基づき、本会議で付託を受けた議案「一般会計の補正予算」や「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分」「税条例の改正に関する条例」等について審議する委員会です。みなさんの大切な税金が福祉の向上に公平に計上されているか、請負契約の締結が公正に行われるか、税条例の改正等についての目的は何かを明らかにする為に努力しています。抱負は、全委員が財政分析に一層努力してまいります。

総務建設委員会委員長 東 充洋

文教厚生委員会



上牧町議会委員会条例に基づき、本会議で付託を受けた議案、主に社会福祉、保健衛生、教育、上下水道、生活環境、その他文教厚生一般に関する議案について審議する委員会です。少子高齢、人口減少の課題の中、保険医療・高齢者福祉・子育て支援など幅広い年代の方に密接に関係する施策を審議します。住民感覚に即した福祉の充実に努めてまいります。

文教厚生委員会委員長 長岡 照美



議会・委員会のYoutube配信について

議会は公開が原則です。

議会の傍聴は、町民を代表する議員が、公の立場で町の仕事について審議や評決を行う様子を実際に見聞きすることができ、住民の意思がいかに関与されているかを知ることができ、大変有意義なことです。

上牧町では、議場や委員会室に傍聴に行けなくとも、ホームページ上のYoutubeで、議会のライブ中継、そして録画中継で、審議の内容を確認することができます。上牧町議会は町民の皆様身近で開かれた議会を目指します。

←上牧町ホームページの全体です。



右側にあるこちらをクリックしてください。

次回の定例会は 9月10日開催予定

- ・第3回上牧町議会定例会
平成30年9月10日(月)
午前10時から
- ・議会運営委員会
平成30年9月6日(木)
午前10時から

編集後記

お問い合わせ ☎ 0745-76-1001
fax 0745-76-1003

▼ロシアで開催されたFIFAワールドカップサッカー大会ではサムライブルーの活躍で日本中が元気をもらい歓喜に盛り上がる中閉幕しました。
▼今年度、新しく構成された広報委員会一同、サムライブルーに負けない結束力でわかりやすく充実した内容をお届けできるように努めて参りたいと思います。

広報委員会
委員長 竹之内 剛
副委員長 遠山健太郎
委員 牧浦 秀俊
委員 長岡 照美
委員 服部 公英
委員 石丸 典子
委員 康村 昌史